

TCFD 提言が求める情報開示に向けたプロセスと NRI の気候変動に対する戦略コンサルティング

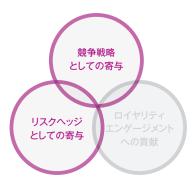
気候変動に対する戦略・リスク管理計画の不在が企業 にとって大きなリスクとなってきています。

TCFD は、企業に対して、気候変動が事業に及ぼす影響を 2℃シナリオ等の複数のシナリオを活用して分析することを求めています。企業は、この分析をもとに機会獲得やリスク管理のための戦略を策定し、気候変動への対応やレジリエンスを説明することが必要となりますが、このようなシナリオを活用した気候変動の影響分析や戦略策定を過去に行ってきた企業は限られています。

そこでNRIは、各企業が求めるレベルに合わせて、TCFD に沿った機会・リスクの特定、シナリオ分析、そして上記を踏まえた気候変動に対する戦略の策定・強化の各側面でクライアントをサポートいたします。

*TCFD…気候変動関連財務情報開示タスクフォース







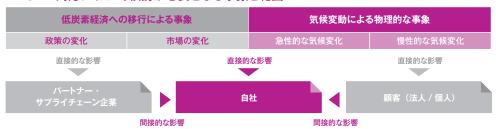
企業の長期的な企業価値の向上につながる TCFD 対応を段階的に実施

NRIが考えるあるべきTCFD対応

< 段階的な TCFD 対応と一貫したサポート>



<TCFD 対応において検討が必要となる事象と範囲 >



事業に影響を与える気候変動の事象の特定から シナリオ分析、気候変動に対する戦略の強化まで一貫して伴走

TCFD対応を通じて気候変動に対するレジリエンスを高めるためのコンサルティングサービスを提供いたします。まず、事業の「リスク」や「機会」につながると想定される気候変動の事象を特定します。「リスク」や「機会」、気候変動の事象の特定には気候変動に関する知見に加え、自社のみならず顧客等からの影響を考慮するための事業に関する理解も必要になります。特定した「リスク」や「機会」、気候変動の事象を踏まえ、シナリオ分析を行い、「リスク」や「機会」の影響の大きさを検討します。なお、シナリオについては、特定した気候変動の事象を踏まえ、IEA *やIPCC *を参考に作成いたします。その後、「リスク」を抑制し、「機会」を獲得するための気候変動に対する戦略の策定を行います。

"気候変動関連の政策への知見"と"戦略コンサルティング"を融合し、 企業価値向上に向けた気候変動に対する戦略を構築

NRIのコンサルティングサービスは、官公庁等の案件を通じて培った気候変動政策や国際動向に関する知見を持ったチームと、各業界を対象に事業戦略構築支援を行ったチームがそれぞれ組織化されており、幅広いご要望へ対応できる体制が整っています。

このような、気候変動への専門性やテーマ・業界の両者の知見が求められる性質のサポートには、複数領域の専門性を持つチームによるご支援が最も効果的です。

*IEA……国際エネルギー機関

*IPCC…気候変動に関する国家間パネル

株式会社野村総合研究所

コンサルティング事業本部 東京都千代田区大手町 1-9-2 大手町フィナンシャルシティ グランキューブ https://www.nri.com/jp/

Copyright©Nomura Research Institute, Ltd. 100-0005-02-1904

ご関心のある方は、詳しい説明が可能ですので、 下記までお問い合わせください。 e-mail: sustainability_c@nri.co.jp